

充実した高校生活のために

はじめの言葉

本校の教育は、若い生命と、高い志操をあらわす柏と、英知をあらわすペンの校章を象徴とし、さきにかかげた教育方針によって行われています。

私たちはこの精神に従って日々の勉学を続けて行かなければなりません。

今ここに、その方針をさらにいくつかに分けて、学校生活をいかに考えるかについて述べてみましょう。

個性の伸長

一体私たちはどんな個性や性格を持っているのでしょうか。どんな長所があり、どんな短所があるのでしょうか。

高校時代は自己変革の時です。この時代に自己をしっかりと見つめ、正しい目標を失わなければ、短所を正し長所を伸ばすことは困難ではありません。今こそ自己を発見し、自己を伸長する絶好の時です。

知性と教養

私たちが毎日の生活を続けて行く場合に、いろいろな形で難しい問題にぶつかることがあります。その時適切に処理して行く能力がなければ、惰性に流され、無気力な生活に墮してしまいます。

困難な課題を的確に判断し、処理し、解決して行く力こそ知性と教養なのです。

意志の力

日常生活に起こる私たちの過失の多くは、意志の弱さに起因することを忘れてはなりません。意志の弱さから、時に誘惑に負け、是非の判断を誤って、過失を犯しやすいものです。長い人生においても、日々の生活においても、意志の強さこそ正しい歩みの源泉であることを心に刻みつけておきましょう。

情操の陶冶

若い頃の荒けずりな感情は極めて気まぐれで、時には大きな失敗を招きやすいこともよく見るところです。そこで情操を育くむことによって、内的性格を豊かにすることが必要となってきます。

情操とは高尚な精神の活動にともなって起こる豊かな感情のことで、知的情操、道徳的情操、美的情操、宗教的情操などに分かれますが、たとえば名曲名画の鑑賞を通じて、作者の優れた個性や美に対する繊細な感覚に触れることは、単に美へのあこがれを育てるだけでなく、価値あるものを求めて生きる生活の大切さに目ざめる大きな契機ともなるでしょう。

体位の向上とスポーツ

若々しい活動力は健康な身体から生じます。学校にある私たちの全員がそれぞれ個性に適したスポーツを選び、正しいマナーに従って運動する姿は、それこそ若人の生命の象徴であり、秩序と躍動のしるしです。

その人の体力の許す範囲において、それぞれ好むスポーツに専心することは

非常に有意義なことです。

スポーツによって体位の向上を図るとともに、規則正しい生活をし衛生に留意して自己の健康を保持してゆく積極的な努力も決して忘れてはなりません。

明るい学校生活

明るくのびのびした生活は、私たちをどれほど大きく成長させ、飛躍させてくれるでしょう。校門をくぐれば、暖かくふくよかな雰囲気は身を包む。明るい歌声が流れる。私たちの学校はこうしたところでありたいものです。

しかし、それは上っ調子なものであってはなりません。安易で上ずべりな生活の中からは、好ましい学風は生まれません。私たちは今日まで大きな希望を持ち、一致協力して望ましい校風の樹立に努めてきました。礎石は築かれています。その校風をさらに奥行きのあるものにするのは皆様自身です。